議 確認印

経済常任委員会会議録

1 日 時	開会 平成 31 年 4 月 26 日 10:00
	閉会 平成 31 年 4 月 26 日 11:20
2 場 所	町内3カ所(川上、板庭、雨谷)
3 出席委員	鈴木茂、七宮広樹、藤田一男、割貝寿一、吉田広明、下重義人、鈴木孝則
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	なし
6 職務出席者	議長、議会事務局長、書記
7 説 明 員	まち整備課長まち整備係長、主任主事
8 傍 聴 人	なし
9 付議事件	第1 橋梁補修工事状況調査(馬橋、雨谷橋)について
	第2 林道補修工事計画の進捗状況について

10 議事の経過

副委員長(七宮広樹)開会

委員長(鈴木 茂)あいさつ

第1 橋梁補修工事状況調査について

①馬橋(大字川上地内)、②雨谷橋(大字常世北野地内)の現地について、まち整備課の案内により現地調査を行い、その場で質疑を行った。

<①馬橋>

割貝委員:ひびわれはコーティング剤注入だけでもつのか。

主任主事:薬剤が注入されているので大丈夫である。注入量については確認できない。

委員長:伸縮の部分は安全面からも万全の補修は必要である。特に地震の際の揺れには、耐えられるようでなければならない。

まち整備課長:問題なく施工されている。

<②雨谷橋>

委員長:予算はどのくらいかかるのか。

まち整備課長:2,100万円程度だが、単年度で工事終了ができないかもしれない。

委員長:下流に新しい橋を建設しているが、ここの橋は今後どうなるのか。

まち整備課長:県からもこの橋は廃止するのかと聞かれたが、ここは地区の生活道路にもなっているため、廃止することはできないので、今後も生活道として管理していきたい。

第2 林道補修工事計画の進捗状況について

まち整備課の案内により現地調査の後、質疑を行った。

委員長:何か質疑はあるか

鈴木委員:路盤検査はきちっとやっているのか。業者によってはひどい施工をしている箇所がある とも聞いている。路盤検査はきちんとやってほしい。 まち整備課長:表層工は交通量で決まっているので、通常町道は4cm、林道は3cmとなる。設計根拠としてその数値を使用しているので、根拠なく厚くしての施工はできない。

鈴木委員:舗装を剥したところの不陸整正はどうやるのか。

まち整備課長:グレーダー等の機械でやるが、場所によっては凹凸が出てしまう。平均で厚さが取れるようにしている。

委員長: その他なければ質疑を終了する。なお本日は委員会室での質疑は省略し、まとめについては委員それぞれ報告書の提出をお願いする。これで会議を終わる。

副委員長:閉会

塙町議会委員会条例第27条の規定により署名する。

令和 年 月 日

経済常任委員長